

動く砂の物語と 音楽が織りなす 心あたたまるひととき

# サンドアートと 音楽のコンサート



ガラスに敷いた砂をバックライトで照らし、音楽に合わせて絵を展開させていくライブパフォーマンス。

次々と描かれる砂のアートストーリーと生演奏のコラボレーション。

お子様からご年配の方まで、世代を超えてお楽しみいただけるコンサートです。



サンドアート/Kohei  
ピアノ/阿部 篤志  
ヴァイオリン/鈴木 睦美  
ドラム/榊 孝仁

【サンドアートテーマ】『アニマル』『指輪』

【予定曲目】リベルタンゴ、君をのせて(天空の城ラピュタ)

人生のメリーゴーランド(ハウルの動く城)、Story、糸 ほか

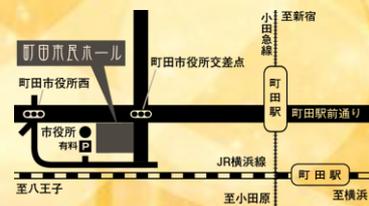
2025年8月2日 土 14:00開演  
[13:30開場] ※公演時間約60分間(休憩無し)

## 町田市民ホール

【入場料】一般 2,500円 高校生以下 1,000円(全席指定) ※3才以上有料(3才未満はひざ上無料)

【発売日】4月16日(水) ただし、お席が必要な場合は有料

- チケット取扱
- (一財)町田市文化・国際交流財団 ※発売初日は8:30~インターネット又は電話のみ(初日の電話予約は座席指定不可)
- ▶[インターネット] <https://www.m-shimin-hall.jp>
- ▶[電話] 町田市民ホール TEL042-728-4300
- ▶[窓口] 町田市民ホール1階事務所  
和光大学ポブリホール鶴川1階総合案内
- チケットぴあ <https://t.pia.jp> [Pコード 294-871]



〒194-0022 東京都町田市森野 2-2-36  
 ◆小田急線町田駅「西口」より徒歩7分  
 ◆JR横浜線町田駅「中央改札口(北口)」より徒歩10分  
 ※ホールにはお客様用の駐車場はございません。  
 近隣の有料駐車場をご利用ください。

【主催/お問合せ】(一財)町田市文化・国際交流財団/町田市民ホール TEL042-728-4300 【企画制作】Music Office SAKAKI

町田市文化芸術振興事業



## Kohei / サンドアーティスト兼画家

日本医療科学大学の非常勤講師。

2010年、海外のサンドアートに感銘を受け、千葉県館山市で初のサンドアートパフォーマンスを披露。

2015年、東京ステーションホテル 100周年記念での実演。歌手 AI の代表曲「story」のミュージックビデオを制作し複数の報道番組に取り上げられ話題となった。

2016年からは日本医療科学大学にて非常勤講師も務めサンドアートの普及と医療利用を目指している。

2017年には山口県立美術館での実演と親子向けワークショップや、2018年にはハイアットセントリック銀座東京の開業パーティーにて映像提供と実演を行なった。

【メディア出演】フジテレビ「みんなのニュース」「めざましテレビ」日本テレビ「Stories」



## 阿部 篤志 / ピアニスト・作曲家

Atsushi Abe

大学は法学部に進むが独学でピアノを始め在学中にプロの道へ。自身の演奏活動の他、舞台音楽の作曲や音楽監督、テレビ・ラジオへの出演等、活動の幅を広げる。近年は東儀秀樹・古澤巖・coba の TFC 全国ツアー＆ワールドツアーに於いてバンドマスターを務めた。葉加瀬太郎・NAOTO・石川綾子・ジョン健ヌツツオ・森山良子・一青窈・石丸幹二・河村隆一・May J・カルメンマキ・宮川彬良・日野皓正等、共演者は多数。

舞台ではダンサー森山開次「TSUBASA」池袋芸術劇場主宰「チェーホフ?!」や「障子の国のティンカーベル」の音楽監督、岸恵子・松坂慶子・仲代達矢の朗読劇、兵庫県立芸術センタープロデュース「レイモンド・カーヴァーの世界」の音楽監督&作曲演奏等。CM では「白松が最中」「三昭堂」作曲演奏など。

2022年【第94回アカデミー賞 国際長編映画賞】「ドライブ・マイ・カー」でピアノで参加。

JAZZ が基礎にあるが多くの音楽経験から、そのサウンドはふくよかでありながら斬新さと憑依的な一面も持つ。音楽から景色が浮かび上がるような情緒的なピアノ。音楽の流れ、人の心の繊細な動きに寄り添う魅力もある。世界の平和を願い心に響く音楽を届けている。今秋ピアノトリオのアルバムをリリース。

「Music Office SAKAKI」提携アーティスト。



## 鈴木 睦美 / ヴァイオリン

Mutsumi Suzuki

桐朋学園大学附属女子高校音楽科、同大学ディプロマを経てプラハ音楽院にて研鑽を積み、ロシアオペラ・ウクライナバレエ・ブルガリア国立ソフィア管弦楽団と共演し帰国。全日本ソリストコンクール奨励賞受賞。

現在、クラシックを基礎とするジャンルレスヴァイオリニストとして CM、テレビ、映画、アニメやゲーム音楽の作曲、演奏、有名アーティストのライブサポート、ミュージカル、オーケストラ、室内楽において、作曲、編曲、ストリングスアレンジも担当するなど多岐に渡る活動を行っている。

大手テーマパークをはじめ、踊りながら演奏するエンターテインメントミュージシャンとしての活動も幅広く、日本最大の子ども映画祭「キネコ国際映画祭」において、コメンテーターキャラクター【むっちゃん】として進行役や、アーティストックスイミングショーのソロヴァイオリニストとして様々な活動を行う中、演奏することで聴く人の心に寄り添うこと、音楽を通して繋がり、心がキラキラ輝くことをモットーに活動の場を広げている。



## 榎 孝仁 / ジャズドラマー・文化事業クリエイター

Takahito Sakaki

福岡県出身。9歳でドラムを始め、15歳で渡米。N.Y.で出会った Max Roach や Herbie Hancock の影響を受け、本格的に音楽の道を目指す。数々の大会で受賞し、演奏活動の続けながら作曲にも取り組み、オリジナルアルバム 3 枚をリリース。その後、K、チャン・グンソク、平原綾香など国内外のトップアーティストとの共演を重ね、テレビ番組や CM 音楽にも幅広く参加。「UNIQLO」「KDDI」「強炭酸水 KUOS」「米焼酎たる織月」「麦焼酎くろうま」などの CM での作曲・演奏・出演も手がける。

2012年、「Music Office SAKAKI」を設立。学校芸術鑑賞会や文化芸術イベントの企画・制作を行い、音楽を通じた新たな文化創造にも力を注ぐ。さらに、2019年からはカンボジアをはじめとする発展途上国の孤児院や学校での音楽教育支援活動を開始。音楽の力を通じて、国内外に希望と感動を届け続けている。

2019年より「強炭酸水 KUOS」ブランドアンバサダーを務め、2023年には「学校法人桜輝学園」の特別講師に就任。現在も演奏・作曲・プロデュースと多岐にわたる活動を展開しながら、音楽と文化の架け橋として活躍している。